

心に体にプチハッピーを咲かせる情報いろいろ

ウーマンサプリ

Woman
Supplement
1500yen

あなたに 艶と ときめきを!



ココロに
+1

ママでも ロックン! *Rockin'!*



「子どもを産んでから、クラブやライブハウスで仲間とおっきなスピーカーを囲むのも、すっかりごぶさただなあ。そんな抑えきれない気持ちを受け止めてくれるイベントオーガナイザーや、子育て生活のさなかでもオシャレをサポートするグッズ、探してきましたよ!

ディスコ派のあなた

ベビーラブディスコ(以下BLD)創始者は、フィラデルフィアのブロのダンサー、ヘザー・マーフィー。ダンスひと筋のライフスタイルが、息子を産んだ後大きく変化したことにとまどう気持ちは、ダンサーでないわたしたちにも痛いほど伝わってきます。

同じような思いを抱える地元のママやパパたちが、子どもたちと一緒にダンスを楽しめるようにと彼女が自宅で開いた、日曜の昼下がりのディスコパーティーがすべての始まり。そのイベントを受け継ぐ子連れオーガナイザーのネットワークは全米29都市、海外ではアラブ首長国連邦、イギリス、イスラエル、スウェーデン、日本、ポーランド、香港の7カ国にあつという間に飛び火しました。

今では大きな会場を貸し切りにし、70〜80年代のディスコチューンをプレーするDJや、トラボルタばりのムーブを子どもたちに伝授するダンサー、毎回趣向を凝らしたライブのアトラクションなど盛りだくさんの、本格的なイベントに成長しています。

BLDを初めて日本に紹介したのが、金納(きんのう)姉妹。妹の摩利奈さんが妊娠中、BLDのウェブサイトをみたのがきっかけでした。金納姉妹はインターナショナルスクール育ち。学生同士の親睦(しんぼく)を(あくまで健全に!)深

める公式行事としての、プロムダンス(フォーマルなドレスコードの卒業ダンスパーティー)やディスコカルチャーに接してきました。

「わたしたちは、会話やコミュニケーションの延長線上にある、ダンスやハグ(軽く抱き合うあいさつ)などの習慣を、日本にもどんどん取り入れたいと常に思っていました。とくに家族間のスキンシップを促すことで、人間の温かみを子どもたちが感じる機会を、積極的に増やしてあげたいと願っています。ディスコは、コミュニケーションと音楽が一体になる場所なんです。ノリの良い外国の音楽に触れ、自然に異なる文化を自分の中に取り入れていくきっかけにもなりますし」と、七絵さん。

こうした思いが実り、2008年には日本在住の外国人とバイリンガルの日本人が集まる華やかなディスコパーティーが6回開催されました。今後はディスコのムーブとステキな曲のフレーズを教材に、親子で楽しく体を動かしながら英語を学べるイベントも手がけていくそうです。4月から伊勢丹アイキッズクラブ教室の開講、2009年第1弾のパーティーなど、目が離せません。



ベビーラブディスコ・ジャパンのオーガナイザー 金納七絵さん(左)と摩利奈さん(右)